

公営競技事業会計繰入金の活用について

本市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源に充てるため、収益事業を行っており、その収益金は本市の様々な施策の財源として活用しています。

例えば、公営競技事業（競輪事業、モーターボート競走事業）の収益金は、公営競技事業会計から一般会計に50億円繰入れられ、2021 世界体操・新体操選手権北九州大会に約6億円、北九州市SDGs未来基金の積立金に10億円が活用されるほか、下記の子育て環境や教育の充実、文化・スポーツの充実などにつながる事業の財源の一部となっています。

（単位：百万円）

事業名	事業費	一般財源
① 子育て環境の充実につながる事業		
新科学館整備事業	2,997	262
子ども食堂開設支援事業	2	2
児童虐待防止の体制強化	308	176
子ども医療費支給事業	2,626	2,576
ひとり親家庭等医療費支給事業	755	343
周産期母子医療の充実	536	536
② 教育の充実につながる事業		
学校エアコン整備事業	22	8
特別支援学校スクールバス大規模改修事業	13	5
市立高校パソコン整備事業	9	9
八幡図書館折尾分館運営・移転事業	10	1
図書館施設改修事業	8	1
③ 文化・スポーツの充実につながる事業		
東アジア文化都市北九州関連事業	476	132
2021 世界体操・新体操選手権北九州大会	600	570
④ SDGsの達成につながる事業		
北九州SDGs未来基金積立金	1,000	1,000
計	9,362	5,621